

取り扱い説明書

DAYTONA[®]

40855①/②

- *取り付ける前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使い下さい。
- *この取り扱い説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管して下さい。
- *この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取り扱い説明書も併せてお渡し下さい。

<h2>サイドスタンド (スタンダードサイズ)</h2>	適応車種	商品 NO.
	ズーマー ('01~'05)	40855

この度はデイトナ「サイドスタンド」をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
 ご使用前には必ずこの取り扱い説明書をよくお読み下さい。また、取り付け前に必ず商品の内容をお確かめ下さい。
 なお、万一お気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店にご相談ください。

〈特徴〉

- イージーパーキングが可能な ZOOMER 専用のサイドスタンド。

〈商品内容〉

No.	パーツ名	サイズ(mm)	数量	No.	パーツ名	サイズ(mm)	数量
①	サイドスタンド ASSY	スプリング込み	1	③	Uナット	M12	1
②	段付スペーサー	M12	1				

⚠注意 〈注意事項〉

- この商品は、予告無しに価格や仕様の変更をすることがあります。また、文中に御紹介した商品についても同様です。予め御了承下さい。
- この商品、或いはこの商品を取り付けたオートバイを他の第三者へ譲渡する場合には、必ずこの取り扱い説明書も併せてお渡しください。

〈取り付け上の注意〉

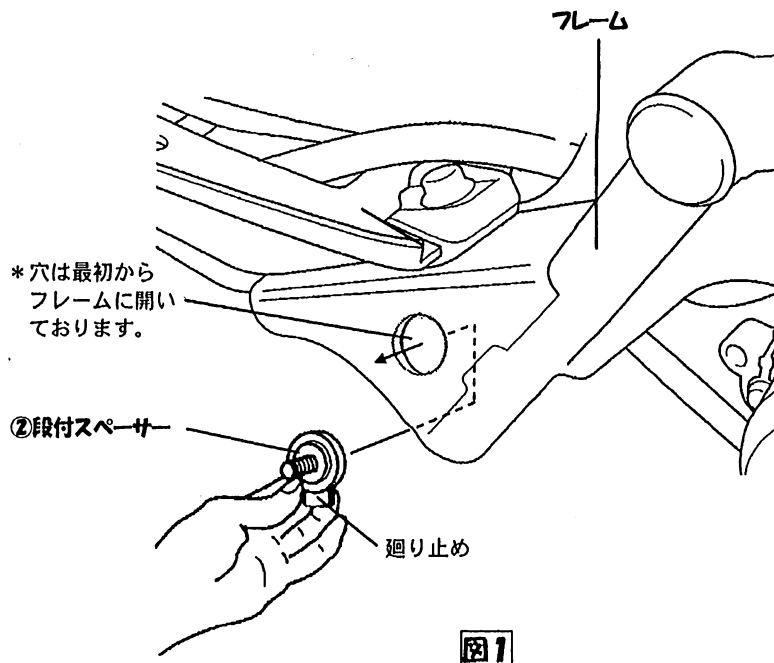
- ご本人以外が取り付けを行う場合、取り付けされる方(販売店も含む)は、取り付け完了後各部の緩み、不具合等、点検後、危険箇所(バリ、突起物)無き事を確認の上、必要事項を説明し本説明書も必ず一緒にお客様へお渡しください。
- 作業に入る前に必ず安全を確保した上で作業を行って下さい。

〈使用上の注意〉

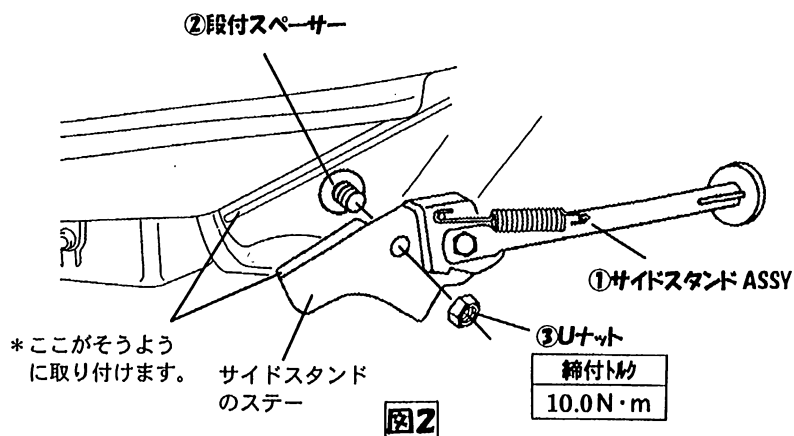
- この商品は、記載されている適合車種以外の車両には使用しないで下さい。
- 取り付け後約 100 km 走行しましたら各部を点検してネジ部等の増し締めを行って下さい。その後は約 500 km 毎に必ず点検を行い、同様の増し締めを行って下さい。
- 走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を点検して下さい。
- 荷物を積む時はセンタースタンドを使用して積んで下さい。
- 最大積載量はフロント 3kg+リヤ 3kg の合計 6kg となっています。積載オーバーで運転することは大変危険ですので走行しないで下さい。
- エンジンが始動している状態でサイドスタンドを出すのは非常に危険です。必ず、エンジンを停止した状態で使用して下さい。
- このサイドスタンドはノーマルの車体姿勢が保たれていることが前提となります。車高を下げて(ロードダウン)いる車両にこのサイドスタンドは使用できません。

■ 取り付け方法 ■

1. ②段付スペーサーの廻り止めを下に向けて図1のフレーム部分にはめ込む様に取り付けを行って下さい。



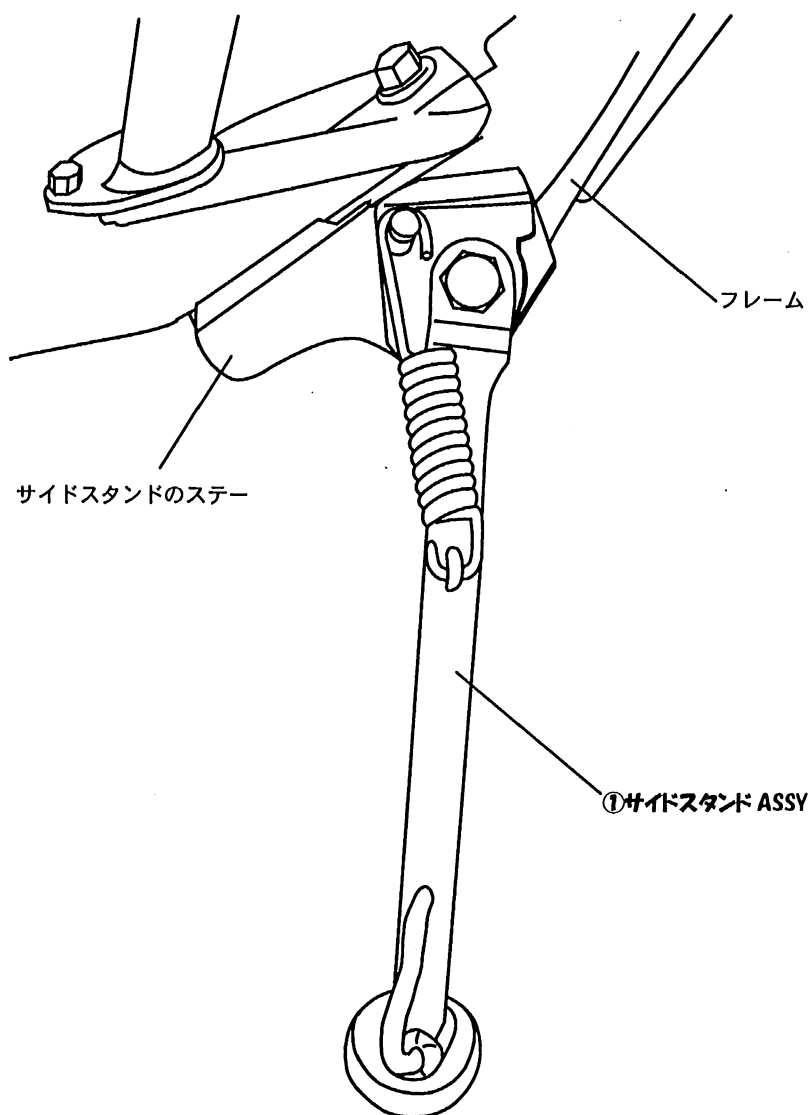
2. ②段付スペーサーのボルト部分に①サイドスタンド ASSY を図 2 の様に取り付けを行って下さい。①サイドスタンド ASSY はフレームにはめ込む様に取り付けます。この時サイドスタンドのステーとフレームが沿うように取り付けます。



3. ②段付スペーサーのボルト部分に③Uナットを締め付けトルク $10.0 \text{ N} \cdot \text{m}$ で締めて下さい。

4. 取り付けが終了しましたらサイドスタンドのステー部分がしっかりフレームにそって取り付いているかボルトが緩んでないかどうかを確認して下さい。またサイドスタンドが車輛に干渉しないかスタンド使用時に異常がないかを確認し問題が無ければ作業を終了して下さい。

■ 取り付け完成図 ■



DAYTONA

*取り付ける前に、必ずよくお読み下さい。

**警告**

スクーターサイドスタンドの取り付けにあたっては、特に以下の13項目に注意して下さい。間違った取り付けや不注意な行為は重大な事故にもつながり、また、補償対象外となりますので御注意下さい。

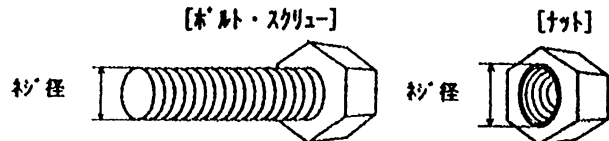
★取り付け前には、必ず取り扱い説明書をよく読んで、理解した上で正しく作業を進めて下さい。

★スクーターサイドスタンドは、各モデル専用で作られております。従って適応車種以外のモデルには、使用しないで下さい。

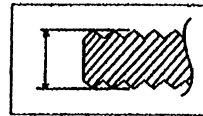
★付属のボルト・スクリュー・ナットの締め付けは、トルクレンチを使ってそれぞれのサイズに合った、所定の締め付けトルクで締め付けて下さい。なお、所定のトルクは次のとおりです。

【ボルト・スクリュー・ナットの締め付けトルク】

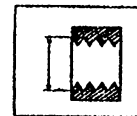
ボルトの呼称	ボルト径 (mm)	締め付けトルク (kgf・m)
M4	4	0.15~0.3
M5	5	0.3~0.6
M6	6	0.8~1.2
M8	8	1.8~2.8
M10	10	4.0~6.0
M12	12	7.0~10.0
M14	14	11.0~16.0
M16	16	17.0~25.0
M18	18	20.0~28.0



締め付ける際に、ボルト径が解らない場合は、ノギス等の工具で上図指示部分を測定して下さい。ボルトやスクリューは、ボルトの山から山の外径、ナットはボルトの谷から谷の内径を測ります。なお、下図はそれぞれの断面を裏したものです。測定の参考にして下さい。



【ボルト・スクリュー】



【ナット】

★この商品に、曲げ・切削・溶接等の追加加工を行った場合、重大な事故につながる可能性があります。商品には決して加工しないで下さい。

★サイドスタンドの取り付けは、必ずセンタースタンドを使用して車体を立てた状態で行って下さい。車体を横に倒して作業を行いますと、ガソリンやオイルがこぼれることがあり大変危険です。また、作業を行う際は火気厳禁を守って下さい。

★取り付け終了後、サイドスタンドを前後に動かして、「格納位置」および「スタンド立ての位置」にしっかりと収まるかを必ず確認して下さい。問題がある場合には、しっかりと収まるように再度取り付けをし直して下さい。

★サイドスタンドを立てたままエンジン掛けしないで下さい。スクーターが飛び出したり転倒したりするため、人体や器物を損傷する恐れがあり大変危険です。

★サイドスタンドを立てたまま、スクーターにまたがって揺らしたり飛び跳ねたりしないで下さい。サイドスタンドのみならず、スクーターの破損や人身事故につながる恐れがあります。

★スクーターを走行させる前に必ずスタンドを格納（跳ね上げ）して下さい。サイドスタンドを出したまま走行すると危険です。

★坂道、軟泥地、凸凹道などの、平らで堅い路面以外の場所でサイドスタンドを立てる場合には、しっかりとサイドスタンドが立ちスクーターが倒れたりしないかを充分確認してから行って下さい。また、長く停車させる場合にはメインスタンドを使用して下さい。

★取り付けしたボルト・スクリュー・ナットは、取り付け後100km程走行した時点でトルクレンチを使って所定トルクで増し締めして下さい。緩んだまま走行を続けると、事故につながる恐れがあります。その後は約500km毎に点検し、緩んだ場所などがあれば、同様の増し締めをして下さい。

★取り付けの際に疑問や不明点がある場合は、販売店もしくは弊社までお問い合わせ下さい。必ず理解された上で取り付けに掛かって下さい。それでも取り付けに自信がない場合には、販売店等に相談し、技術のあるメカニックに取り付けてもらって下さい。

★この商品あるいはこの商品を取り付けたスクーターを第三者へ譲渡する場合は、この警告書も併せて渡して下さい。

その他の注意事項

・この商品は、予告なしに仕様または価格を変更する場合があります。また、本文中にご紹介した商品についても、予告なしに価格を変更する場合がありますので御了承下さい。

株式会社 デイトナ 〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮4805

※この用紙は再生紙を使用しております。

©デイトナ商品についてのご質問、ご意見は、「フリーダイヤルお客様相談窓口」0120-60-4955まで。

DAYTONA